

1 水道について

① 水道の役割

水道にはどういう役割があるのでしょうか？

- 水道のおかげで、必要なときに必要なだけ、きれいな水が使えます。
- 水道のおかげで、せいけつで健康的な生活ができます。
- 水道のおかげで、火事が起こったときに早く火を消すことができます。



水道がなかったころは・・・

水は生活するためになくってはならないとても大切なものですが、水道のなかったころは、川の水、井戸水やわき水をくみに行ったり、水売りの人から水を買ったりしていました。

水をくんで運ぶのは重くて大変なことですが、一日も欠かすことなく、主に女性や子どもたちが水くみをしていたそうです。海に近い地域では、井戸水に海水が混ざり、塩辛く飲み水に使えないため、雨水を飲み水として利用していました。

雨が降らない日が続くと、川の水、井戸水やわき水も少なくなるので、わずかに残った井戸水をみんなで取り合うこともありました。また、貯めていた水にばい菌が入り伝染病が流行して死者がでることもありました。さらに那覇は、昔から火事が多いところで水道がないため火事が起こるたびに大きな被害が出ました。

今は水道があるおかげで、必要な時に必要なだけ、きれいで安全な水を飲み水や料理に使うこともできるし、火事が起きてもすぐに火を消すことができます。水道は、せいけつで健康的な暮らしと安全なまちを守っているのです。



井戸水をくむ様子

